

～出展技術：デジタル配筋検査システム～

建設現場・工場の省人化・省力化！画像解析とAIで鉄筋出来形検査を自動化！

デジタル配筋検査システムは、建設現場や工場等でデジタルカメラやスマートフォン・UAV搭載のデジタルカメラにより取得した画像から鉄筋の出来形をリアルタイムに検査する品質管理の高度化を目的としたシステムで、従来複数の人員で行っていた配筋検査の省人化・省力化が図れ作業の効率化を実現できます。

- ◆ 配筋を検査する現場の条件や環境、撮影範囲に合わせた効率的な撮影方法の選定が可能となります。
 - ◆ 撮影した鉄筋出来形画像を解析することで、鉄筋の径・間隔・本数を自動測定できます。
 - ◆ 測定したデータ結果は、検査帳票にシステム内で自動連動できます。
- ※ デジタル配筋検査システムは、内閣府の官民研究開発投資プログラム（PRISM）の枠組のもと開発された計測技術です。



～出展技術：簡易遠隔操縦装置ロボQS～

既存バックホウ（油圧ショベル）の簡易遠隔操縦化！

簡易遠隔操縦装置ロボQSは、既存のバックホウ(油圧ショベル)に取り付ける事により操作用無線機で遠隔操縦できるようにします。バケット容量0.28m³以上のバックホウ(油圧ショベル)に対応し、ロックピンやマグネットによる固定のため、取り付けが容易で重機側の改造も必要ありません。取り付け後はボタン1つで初期設定が自動で完了し、即座に遠隔操作が可能です。また、専用箱6箱に収納し、陸送や空輸での運搬が可能です。取り付けの汎用性と簡易性、装置の輸送性が良いことから、二次災害の恐れがある災害現場での運用に適しており、遠隔操縦専用重機がなくても迅速かつ安全な初動対応を行うことができます。

※ロボQS®は国土交通省九州地方整備局九州技術事務所、(株)フジタ、(株)IHIが共同開発した装置です。【特許第6646190号】



～出展技術：◆緊急地震速報受信端末「QCAST S740-PL」（長周期地震対応）～
10秒後に地震が来ます。その時あなたは何をしますか？

S740-PLは緊急地震速報をお知らせする表示端末で、気象庁から配信される“緊急地震速報”を受け、推定震度と推定到達時間を算出・表示する装置です。内部スピーカやライン端子による報知音・音声出力とともに、接点による機械の制御や放送連動を行うことができます。また、高輝度7セグメント大型LEDにより、高い視認性を確保しています。



～出展技術：超高密度気象観測・情報提供サービス「POTEKA」～
あなたの街の気象情報をお届けします！

POTEKAは気象情報を提供するクラウドサービスで、気象防災を強化する地域づくりに低コストでお応えします。国土交通省のNETISにも登録しています。(KT-160077-VE) また、気象計が観測した8種類のデータはインターネットを通じていつでもどこでも閲覧ができ、リアルタイムな情報を提供します。

